

【行田市】

端末整備・更新計画

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
①児童生徒数	4,981	4,966	4,745	4,533	4,372
②予備機を含む 整備上限台数	5,728	5,710	5,456	0	0
③整備台数 (予備機除く)	0	0	4,745	0	0
④③のうち 基金事業によるもの	0	0	4,745	0	0
⑤累計更新率	0%	0%	100%	105%	109%
⑥予備機整備台数	0	0	711	0	0
⑦⑥のうち 基金整備によるもの	0	0	711	0	0
⑧予備機整備率			15.0%		
(④+⑦)	0	0	5,456	0	0
①～⑧は未到来年度等にあっては推定値を記入する。 (端末の整備・更新計画の考え方) 現行のGIGAスクール構想の実現にあたって整備した端末については令和8年2月末でリース期間が満了となるが、満了後は行田市への無償譲渡となる。令和8年度整備では、県の共同調達のため4月から端末更新の入札・契約事務を行い6月～7月頃の整備を見込んでいる。 (更新対象端末のリユース、リサイクル、処分について)					

○対象台数：5，962台

○処分方法

- ・使用済端末を公共施設や福祉施設など地域で再利用：0台
- ・小型家電リサイクル法の認定事業者にも再使用・再資源化を委託：5，962台
- ・資源有効利用促進法の製造事業者にも再使用・再資源化を委託：0台
- ・その他（予備機として再利用）：0台

○端末のデータの消去方法 ※いずれかに○を付ける。

- ・自治体の職員が行う
- ・処分事業者へ委託する

上記処分端末については、行田市が小型家電リサイクル事業の再資源化処理の認定を受けた事業者にもデータ消去及び再資源化を依頼します。

○スケジュール（予定）

令和8年 7月 新規導入端末の使用開始

令和8年 8月 処分事業者 選定

令和8年10月 使用済端末の事業者への引き渡し